

国分川調節池を育む会

第12号

編集・発行 市川市水と緑の部水と緑の計画課 〒272-0021 市川市八幡4丁目2番1号

10月29日（土）に、曾谷公民館で第12回国分川調節池を育む会を開催しました。
今回の育む会では、前回以降の掘削工事の状況と上部活用事業のスケジュール等を説明し、今後の育む会での検討内容について会員の皆様に確認していただきました。

1. 掘削工事などの進捗について

（千葉県真間川改修事務所から報告）

- 池の掘削工事については、平成24年度の終了を予定しています。
- 春木川と国分川を結ぶ道路と、下池から北の道路（下図○で囲んだ部分）の整備工事については平成25年度に実施する予定です。



2. 上部活用事業のスケジュールについて（事務局から説明）

千葉県が行っている掘削工事が完成した後に、上部利用に必要な施設（広場、散策路など）の工事を市川市が行います。今回は大まかなスケジュールを提示し、管理計画を作るための検討を会員の皆様にお願ひしました。

3. 育む会の今後の開催について（事務局から説明）

ゾーンごとの検討内容（運営・活動に関する事、維持管理に関する事）について、案を事務局から示しました。今後、この案をもとに、ゾーンごとに検討をしていただきます。

ゾーン名	検討項目
自然復元ゾーン	自然環境のモニタリングや生物多様性に配慮した管理に関する事
自然ふれあいゾーン	自然観察会や環境学習の場としての整備に関する事
多目的利用ゾーン	運動場やイベント会場に適した整備や管理に関する事
散策・休息ゾーン	散策・休息に適した整備や管理に関する事
その他	駐車場や管理棟などの整備や管理に関する事

会員の皆様からいただいた主なご意見と回答

- ・外郭環状道路の工事によって、国分川調節池の水質への影響は出ないのか。



→外郭環状道路の上に降った雨は、道路の下に設けられる水槽にたまり、時間を置いて河川に放流する仕組みになっています。そのことで洪水の可能性が小さくなることや、雨で洗われた道路上の汚れ（砂など）を沈殿させて濁りの少ない水になることから、外郭環状道路が出来ることによる、国分川や調節池への悪い影響はないと考えています。

- ・池周辺の草刈りはしないのか、草が茂っていてそのまま枯れると火事の恐れがある。

→千葉県真間川改修事務所が歩道の草刈りを進めています。

- ・東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の重大事故によって、大気中へ放出された放射性元素がどの程度、国分川調節池にたまっているのか、調査を行うべきではないのか。

→調節池の中に人が立ち入る（池を開放する）のは、もっと先のことですが、平成25年の上部利用のための工事前には放射線量を測定し、しかるべき対策を行っていきたいと考えています。

測定は、千葉県と市川市が相談して行います。

※調節池周辺の測定を12月21日に実施しました。

対策が必要となる結果ではありませんでした。

調査地点、測定値についてはホームページをご覧ください。



第13回の『育む会』については、平成24年3月の開催を予定しております。日時と会場が決まり次第、会員の皆様にご連絡いたします。

『育む会』で行われた内容等については毎回、この会報でお知らせしています。

「国分川調節池を育む会」は、現在千葉県が事業を進めている国分川調節池の上部利用について、市民の皆様と行政が協働で検討・実行することを目的として設置されました。

※ご連絡はこちら

市川市水と緑の部 水と緑の計画課

〒272-0021 市川市八幡4丁目2番1号（八幡分庁舎）

市川市ホームページもご覧ください！

「国分川調節池を育む会」で検索して下さい。

国分川調節池を育む会

検索